



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



平成24年3月1日号

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

3月号
2012年
No.111

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶ 検索キーワード「松本純」

大震災から1年、継続するハマの民間支援!

「今できること」に政治が応えるときです



5月に生活物資をいち早く届けた「南部市場」の皆さん(おながわ復幸市で)

2011・3・11、あの東日本大震災から早くも1年がたちました。民主党政権のもとでの復興対策は遅々として進まず、被災地の苦悩は深まるばかりですが、そんな中で民間の支援活動が唯一の明るい光として力強く続いています。

横浜市中央卸売市場南部市場(金沢区)の活動は「1ロール運動」から始まりました。「トイレットペーパー1ロールの持ち寄りを」。発災直後、福島で被災した人たちが磯子区のたきがしら会館に避難してきたこと

を知って、横浜南部市場共栄会がこう呼びかけたところ、買い物客も加わって、トイレットペーパー1,500巻、ティッシュペーパー670箱、ポケットティッシュ1,100個がたちまち集まったのです。

すると、ニュースでこのことを知った宮城県女川町おながわの水産業者から「被災地で不足している物資を送ってほしい」というSOSが送られてきました。同じ市場で働く仲間からの要請に応じて大量の生活物資が現地へ。これが縁で昨年5月、復興に向けて開かれた「おながわ復幸市」にも応援参加し、真空パックのカツオやサンマの販売、一般の人から寄せられた衣料品などの無償提供を行いました。

「市場の力」という言葉がいつしか南部市場内に広がっていきました。支援はその後も、風評被害に悩む被災地の魚や野菜を南部市場で売って復興資金の一助とする「食べて応援しよう!」「新品のTシャツを1万枚送ろう」などの形で続いています。「南部市場は業者専門の卸売だけでなく、一般のお客さまにも開かれており、支援活動にはお客さまの力も大きいのです。支援の形は時の経過とともに変わっていきませんが、今後も息長く続けます」。横浜南部市場共栄会の和田實理事長はこう言っています。

ところで「山元町」つながりで中区山元町の人たちが宮城県山元町の支援を続けていることを、昨年12月号で紹介しました。この活動がきっかけで、横浜市が山元町復興のパートナーとして名乗りをあげました。平成30年度までの山元町の復興計画を継続的に支援するもので、その第1弾として上下水道の早期復旧のために環境創造局の職員ら3人を山元町に派遣しました。「いま自分たちにできることを!」。市民の皆さんはこう考えています。遅まきながらいま「政治」がそれに応えるときです。

みんなの声

【質問】 **自民党はなぜ与野党協議に応じないのですか。**



国会対策委員会で法案の説明を受ける松本議員

最近、「与野党協議」という言葉をよく聞きます。先日、政府が消費税増税を含む社会保障と税の一体改革大綱を閣議決定した際の新聞記事にも「野田政権は与野党協議が行われないまま見切り発車した」と書かれていました。国の将来を決める重要法案の場合、与野党協議は必要だと思います。自民党はなぜ、与野党協議に応じないのですか？ それが自民党の支持率があがらない原因ではないのでしょうか。(金沢区・女性 46歳) *同じような趣旨の質問・意見が、松本純事務所や事務所スタッフに数多く寄せられています。

【答え】 **議論は国会で。法案提出前の事前協議は“談合”です。野田総理は与野党協議を政局に利用しています**

与野党が協議する場合は国会です。政府は自らの政策を実現しようとするときは、法案を国会に提出します。法案は関係する委員会にかけられますが、そこで野党は政府案について政府側に質問し、政府案に反対の場合は対案を提出します。このとき与野党協議が行われ、与野党が歩み寄れば、政府案を修正したうえで成立させるという場合があります。

「与野党協議」というのは、この場合の協議のことで、自民党政権のときは一貫してこの方法でやってきました。民主党はそれを法案提出前にやろうとしているのです。その場合、協議の場はどこになるのでしょうか。法案が出ていないので委員会ではできません。となると国会対策委員会レベルか、与野党幹事長会談かということになりますが、これはテレビ中継も入る委員会審議と違って透明性に疑問があります。民主党が野党時代に常に声高に批判していた「密室での談合」になりかねないのです。

消費税率を平成26年4月に8%に、27年10月に10%に引き上げる法案を野田政権が国会に提出すれば、自民党も平成22年の参院選で「消費税の10%までの引き上げ」を公約しているのですから、正々堂々と議論に応じます。

野田政権が消費税増税法案をただちに国会に提出できないのは、民主党の大勢が消費税増税反対だからではありませんか。だから自民党、公明党が与野党協議に応じないことを前提に与野党協議を叫んで時間稼ぎをし、その責任を協議に応じない野党に転嫁しようとしているのではないのでしょうか。法案をめぐる与野党協議そのものには誰にも反対できませんが、野田総理はそれを政局に引き込んでもてあそんでいるのです。

【みんなの声】お寄せください ●くらしを豊かにする「政治」を感じていますか？ あなたの「政治」に対する想いをお寄せください

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun

▷ツイッター Twitterでjunmatsumoto411をフォローしてください! → http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow

松本議員の活動記録

2012年2月



1/25 金沢区商店街連合会新年懇親会 厳しい景気経済の中、創意工夫しながら努力している商店街の皆さんを応援します。



2/2 大和町商栄会新年会 屋城一之会長は「不景気だからとお客様を不安にさせず、いい商売をしたい」とおっしゃっています。



2/5 滝頭八幡神社豆まき 総代さんや子ども会の皆さんと地域に福が来ますようお願い、豆をまきました。



2/5 クリーニング組合金沢支部新年会 地域の生活に必要な不可欠で市民生活に清潔と安心を届けている組合の皆さんに感謝です。

<1月>

- 26日●自民党国会対策委員会法案説明会
- 28日●湘南八景自治会「趣味の作品展」
●谷津関ヶ谷初不動尊
- 29日●松本純後援会成田山初詣金沢会
●金沢消防団第8分団新年会

<2月>

- 1日●藤平保之氏藍綬褒章受賞を祝う会
- 3日●本会議・禁足
- 4日●川崎市麻生区薬剤師会30周年記念新年会
- 5日●小売酒販組合磯子支所新年懇親会

- 8日●中区女性団体連絡協議会新春女性の集い
- 12日●神奈川縣神輿保存會新年会
- 13日●自由民主党川崎市連新春のつどい
- 16日●医療委員会(診療報酬改定について)
●厚生労働部会ワクチンに関するプロジェクトチーム打ち合わせ
- 17日●スポーツ立国調査会
- 18日●第9回洋光台梅の里まつり・記念植樹
●横浜インスポ倶楽部第30回インディアカ大会
●横浜南部地区郵便局長会第23回通常総会
●磯子区少年野球連盟平成24年新春の集い